

平成 29 年度 美術科

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	高校美術2 (日本文教出版)						
副教材等	なし						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・美術Ⅰで習ったことを応用させて、より発展的な作品制作に挑戦してもらいます。
- ・自分らしい要素を幅広く取り入れて扱えることのできる課題を設定し、作品制作をする中で自分らしい美術の楽しみ方を見つけます。

2 学習の到達目標

美術の創造的な諸活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観 点 の 趣 旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評 価 方 法	作品制作の様子 ワークシート 鑑賞活動やグループ ワーク制作の様子	ワークシート アイデアスケッチ 制作途中の作品 提出作品	制作途中の作品 提出作品	ワークシート 発言内容 鑑賞プリント
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

